



認知症サポーターキャラバン

認知症は誰でも起こりうる脳の病気です。65歳以上では1割ほどが認知症を患っていると言われています。認知症サポーターは、自分のできる範囲で、それぞれの地域で認知症の方のサポートを行います。

講座では、認知症とは何か、認知症の方へどのように対応すればよいか、サポーターとして何ができるかを学びます。地域で認知症の方に接したり、学生が窓口や営業業務に就くときに、認知症の方へ適切な対応をとることができるようになります。

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。認知症サポーター制度は、厚生労働省が平成16年度に導入しました。

**対象**  
教職員、学生、一般

#### 申込み

参加ご希望の方は男女共同参画推進室までメールで、ご氏名・ご所属（外部の方は一般で構いません）を記載の上お申込みください。定員に余裕がある場合は、当日参加も可能です。

講師

小笠原千加子氏（認知症の人と家族の会 高知県支部）  
大川愛氏（高知市健康福祉部保健所健康増進課）

令和元年9月26日（木）

13:10～14:40

高知大学朝倉キャンパス

教育学部51 番教室

第12回ワーク・ライフ・バランス講座

認知症サポーター  
養成講座



高知大学男女共同参画推進室

TEL : 088 - 888 - 8022 FAX : 088 - 888 - 8023 E-mail : sankaku@kochi-u.ac.jp